



# 大阪大学 分子イメージングセミナー 2010

生体内の分子の挙動を画像化するイメージング手法が発達し、生物学・医学・薬学の分野に応用されています。分子イメージングの分野で著名な工藤幸司先生(東北大学)、塚田秀夫先生(浜松ホトニクス中央研究所)をお招きし、この分野の成果をお話しいただく機会をつくりました。また、藤分秀司先生(島津製作所)には最新のイメージング技術についてミニレクチャーをお願いいたしました。

平成22年6月には、医学系研究科附属PET分子イメージングセンター(共同利用施設)の開設が予定されております。学内の先生方の利用を促進し、研究に役立てていただくために施設の概要を説明する機会を設けました。

## プログラム

平成22年3月25日 (木) 16:00~19:00  
大阪大学医学部銀杏会館 3Fホール

1. 紹介:医学系研究科附属PET分子イメージングセンターの概要

大阪大学大学院医学系研究科核医学講座  
准教授 下瀬川恵久先生

(座長:大阪大学大学院医学系研究科 特任准教授 渡部浩司先生)

2. ミニレクチャー:「MALDI-TOF MSによる組織切片イメージングー原理と最近の展開」  
(株)島津製作所 分析計測事業部  
主任技師 藤分秀司先生

(座長:大阪大学大学院医学系研究科 教授 畠澤順先生)

3. 特別講演 I:「動物PETイメージングによる創薬研究の可能性」

浜松ホトニクス中央研究所  
PETセンター長 塚田秀夫先生

(座長:大阪大学大学院医学系研究科教授 井上修先生)

4. 特別講演II:「アルツハイマー病診断用プローブの開発」

東北大学未来医工学治療開発センター  
教授 工藤幸司先生

(座長:大阪大学大学院薬学研究科教授 中川晋作先生)

主催: 大阪大学大学院医学系研究科核医学講座 畠澤順

連絡先:06-6879-3461 FAX:06-6879-3469

E-mail: [hatazawa@tracer.med.osaka-u.ac.jp](mailto:hatazawa@tracer.med.osaka-u.ac.jp)

後援: (株)島津製作所

